

**消** 費生活相談室です 121  
消費生活相談室 ☎47-1106 FAX44-7957

**「マルチ商法」にご注意を！**

販売組織の会員が友人等を勧誘し、それぞれがさらに会員を増やせば収入があるとして組織を拡大していく商法です。会員になっても勧誘時の成功話とは違って販売成果を上げられず、勧誘者等に対して不満を抱いたり、自身が「新たな勧誘者」となって被害を拡大させたりと非常に問題が起こりやすい商法です。

**◆相談事例**

友人から「いい儲け話がある」とファミリーレストランに誘われた。友人を含めた数人から「会員になって友人等を紹介すれば収入がある。会員になるためには健康食品を購入することが条件。クレジットを組んでもすぐに取り返せる」と言われたので、自分にもできると思い契約した。しかし、親戚や友人に勧めても誰も購入してくれず、クレジットの支払いができない。

**◆アドバイス**

- ◇「マルチ商法」は身近な人から誘われることが多く、断りにくい状況に陥ります。曖昧な態度をとると被害に遭い、人間関係も損なわれることになります。契約する意思がない場合は毅然と断りましょう。
- ◇「すぐにもうかる」「簡単にもうかる」などの言葉を信用してはいけません。借金までして契約すると多重債務等のトラブルになるケースもあります。
- ◇「商品の購入」とは別に「事業者への投資」を勧誘される場合がありますが安易に信じてはいけません。
- ◇少しでも不安があれば、ご相談ください。

**◆相談受付時間**

毎週月～金曜日  
午前9時～正午・午後1時～4時



**み** んなで拓く人権文化 106  
地域振興課人権政策室 ☎47-1102

**お茶くみは女性の仕事？**



**＜男女共同参画社会基本法 第3条 一 要旨＞**

性別による差別的取り扱いを受けず、個人の能力を発揮する機会が確保されなければなりません。

(出典:「あっ そうか! 人権」公益財団法人人権教育啓発推進センター発行)

男性がお茶を出すのは不自然でしょうか。まだ、お茶出しやお酌は女性がすべきだと思っている人はおられません。それは、性別で役割や仕事を決めてしまう意識が働いているからですね。要は気持ちの問題だと思います。

最近、会合などのお茶出しや会場の準備とか片付けを、男女の別なくみんなで分担してやっているのを見かけるようになってますよ。

**境港警察署からのお知らせ**

**不法滞在・不法就労防止に御協力を！**

安全で安心な社会を維持し、境港市が今後も発展するためには、不法滞在や不法就労などの犯罪を官民一体で防止することが必要です。

雇用主、事業者の皆さんに以下の点についてお願いします。

◇働くことが認められていない来日外国人を雇用することはできません。外国人を雇用する場合は、「在留資格」や「在留期間」等を確認してください。

◇「変だな!？」と思ったら、警察に御連絡ください。

(◎問い合わせ先 境港警察署 ☎44-0110)



**図書館に行こう！**

(市民図書館 ☎47-1099 ホームページアドレス <http://lib.city.sakaminato.tottori.jp/>)

◆開館時間 午前10時～午後6時  
◆休館日 毎週月曜日・毎月末日

千葉県で豚小屋を作り、3匹の子豚を半年かけて育て、食べるまでの養豚体験ルポ。現代畜産の本質に迫る。

『移民社会フランスで生きる子どもたち』 増田ユリヤ

『飼い喰い -三匹の豚とわたし-』 内澤句子

『わたしの小さな古本屋』 田中美穂

『わたしの小さな古本屋』 田中美穂

国連総会が死刑執行の一時停止決議を採択し、死刑廃止が世界潮流になる一方、日本と米国が逆行している現実を取材。

『ゆれる死刑 -アメリカと日本-』 小倉孝保

◆梅ちゃん先生(上) 尾崎将也  
◆ナミヤ雑貨店の奇蹟(東野圭吾)  
◆楽しい古事記(阿刀田高)  
◆言語小説集(井上ひさし)  
◆高峰秀子 暮しの流儀(高峰秀子)  
◆オバマを読む(J・クロットペンバーグ)  
◆ベトナム戦争(開高健ほか)  
◆日本海軍はなぜ誤ったか(澤地久枝ほか)  
◆これは誰の危機か(S・ジョージ)  
◆北朝鮮現代史(和田春樹)  
◆3・11後を生きて(君達へ)(鐸木能光)  
◆家族という意志(芹沢俊介)  
◆ルポ 良心と義務(田中伸尚)  
◆キノコの教え(小川眞)  
◆新訳ラーマーヤナ1(ヴァルミーキ)  
◆貸出冊数・期間 一人5冊・2週間  
◆絵本・児童書  
◆新刊書のほか、読み継がれてきた名著がたくさんあります。

◆今月の新規・寄贈図書

**あの写真 この写真**

市報第88号(昭和37年7月15日)では「子どもたちみんなが待っていた、境小学校の25mプールのプール開きが完了式を兼ねて、6月28日に行われました。おほらいのおと、足立市長が紅白のリボンにハサミをいれ、プールを開きました。その後、市長、PTA会長など関係者が初泳ぎし、生徒の泳ぎ初めや、模範競泳が行われ、プール開きを終えました。」と境小のプール開きの様子が報じられています。幅14m、長さ25m、深さ1.1m、当時の6小学校対抗競技ができる6コースが設計され、総工費320万円で、市内の小学校では一番早く造られました。足立市長は、明治28年生まれの67歳です。テ-

昭和37年のプール開きの様子

プカッ後の初泳ぎでは浜灘で「昔取ったかねづか」でしょうか、平泳ぎで楽しく泳いでおられる姿が写真に残っています。これまでは、海岸で行っていた鳥取県民体育大会予選水泳大会が、この年からプールで開催されるようになったのです。

このころ、日本のスポーツ事情は国際色豊かになり、この年の8月、堀江謙一さんが小型ヨット「マーメイド号」で日本人初の単独太平洋横断に成功しています。また、2年後の昭和39年に、第18回オリンピック東京大会が開幕され、開会式が世界に向け衛星放送されました。

プール南側に、昭和36年に完成した市庁舎が見えるだけの田園の中で、泳いできた小学生の水泳記録は風景の移り変わりと同じく見違えるほど向上しています。(市史編さん室 小瀬浩)

現在の境小学校プールの様子